

とんからりん

サカタ二友の会ニュース

動

2010年
平成22年になれ！

毎年12月12日、「いい字一字」(1)、「いい字一字」(2)。「で漢字の日」(2009年(平成21年))に、財団法人日本漢字能力検定協会が制定した記念日。以後その日、選ばれた文字を清水寺貫主が揮毫(きこう)をされる。去年は「新」の字を森清範貫主が大きな和紙に揮毫された。(左の写真)



因みに2000年「金」01年「戦」02年03年そして「虎、災、愛、命、偽、変」、去年は「新」と書かれていた。その年々の話題、出来事、世相、願望などが投書で集められ選ばれた「字」。その「字」をご覧になれば、過ぎし年の背景を思いだ

せるかと九年分列記した。

08年チエンジ変、でアメリカでは黒人のオバマ大統領になり核廃絶をとなえた。きつと彼は在任中に広島長崎を訪問されるだろうと期待する。

09年は、50年体制が壊れ、政権交代で新総理が生まれた。後期高齢者医療保険制度廃止のマニフェスト(公約)が今まで自民党などに投票していた高齢者「票」が後押しをした。だがその後廃止の動きは鈍く、普天間基地の国外移転も曖昧になってきた。

先の大戦で、日本で唯一地上戦に巻き込まれ軍人だけでなく、住民の多くが殺され傷ついた。信頼していた日本軍からも手榴弾を渡され自害した人もあると聞く。地獄だらけの若い乙女が主人公の『ひめゆりの塔』(東映、53年作品・今井正監督)を見て涙した人も多いだろう。その沖繩に「米軍基地」が今もある。占領下で、銃でもって強制的に土地

投稿では発行者
株式会社サカタニ
集西楽・サカタニ
ファミリーマート
サカタニ京阪七条店
〒605-0993 京・
東山区七条こころ坂下
・075-561-7974
URL www.sosake.jp/
E-mail info@sosake.jp
とんからりんは
毎月発行の
会員新聞です
編集・西谷義郎
yosi rou@sosake.jp



ひめゆりの塔

を(田畑住居)を奪われ未だに基地で苦しんでいる。本土の犠牲になった沖繩の人たちのために普天間基地を国外に動かすために政府は動くべきだ。今年の漢字は「動」になればいいと思うんだが。。ドウなるか。

やねだん

鹿児島県柳谷集落の13年

12月23日(水)、何気なく見た毎日テレビ「やねだん」ってなに? 奇跡13年の記録全国注目の再生秘密集落」を驚きと感動で見ました。ご覧になった方もあるでしょうか。紹介します。柳谷と書いて地元では「やねだん」という。この村は、約130戸290人の集落です。

第60回・12/20開催 朝粥食べて おしゃべり会報告

朝粥を食べる前・(9時~9時40分)



東山包括支援センターセンター長 藤藤志彦様 にお話を頂きました。今回は認知症と高齢に症サポート受講認定」リスよる記憶力トバンドを頂きました。

朝粥を食べる前・(9時~9時40分) 東山包括支援センターセンター長 藤藤志彦様 にお話を頂きました。今回は認知症と高齢に症サポート受講認定」リスよる記憶力トバンドを頂きました。

平成8年3月習わしに従って公民館自治館長に55歳で就任された「豊重さん」が、引き受けたからには、元気がなくなりつつある集落を変えようと決心されて、自分のブレンになった。奥さんの理解と協力をえる。と具体的な3つの決意をたてられました。そして翌年「から芋」づくり。住民参加で公園。介護用の緊急警報装置。平成11年通学時に「おはよう」の声かけ運動。平成12年から芋収益で「寺子屋」。平成13年芋畑面積を増やし、土着菌製造と山芋づくり。

ーとんつきー

2010年・平成22年元旦です。リーマンショックから続く不況の9るしい年は去り、割り切り良い年が明けました。本来なら「明けましておめでとうございます」と新年を祝うべきですが、昨年6月、私(編集者)は妹を亡くしたので「無礼をします。クリスマスもお正月も休まないコンビニ稼業を53歳で始めて23年。気がついたらもう直ぐ76。昔風数え歳なら77で喜寿。頭は白くても風邪もひかない、年中無休24時間のコンビニ稼業のお陰で風邪はひけない日々で元気です。ごひいき有難うございます。

奴隷で差別されていた黒人が大統領に。小泉さんの親友ブッシュさんは怒るがリンカンには喜んでるでしょう。自民党天下が終わって、パツと鳩が出た。庶民の「夢・宝籤2回分6億円」上げたとも貸したとも思わない裕福なお母さん。過保護過ぎませんか。日米とも国民の代わって欲しい願望が実った。神仏でも「願い」だけでは駄目。子育ては、お尻ペンペンも必要でっせ。

ヨシちゃんのこと ひとりごと



お大晦日

お正月

「お正月」、そこで「もう幾つ寝ると」を歌いました。20日は直ぐ経ってクリスマスケーキを食べる間もない内にお正月になりました。

幼い頃、隣の若狭屋さんで両隣り3軒が合同の「お餅つき(28日が恒例)」。その日から食べられるお正月まで長かった。たった三日なのに、何んだっただけでしょう。

その頃元旦は、盛り場や神社近くのほかは町は静か、空気がまでピンと張り詰めた感じがしました。大晦日というより夜明け前まで店先から蔵の中まで大人たちは綺麗に掃除をしてお正月飾りをします。私が目覚めると、常の継ぎ当てたものでなく、新しい下着や着物が枕元に置いてありました。元日朝5時ころ、いつもは食事場所が別の丁稚、番頭さんも「余所行き」の着物に着替えて座敷に集まり、店と家族の全員が揃ったところで、「サア、お祝いを始めよか」と祖父が声をかけます。そして順々に新年の挨拶を交

します。私もその日は畏まつて皆に挨拶です。その後、祖父がお酒を全員の杯に注ぎ(私も)飲みます。そしてお雑煮。男は赤いお碗、女は外は黒く内側は赤。店の人は男女とも黒一色のお碗です。私には「膳」があり、お碗も金色の家紋入りでした。三日待った待望の「お餅」がヤツト食べられるのです。だがその前に、大きな頭芋が一つ椀に入ってきてます。「こんなん食べたら(好きな)お餅が沢山食べられへん」と言っても山食べられへん」と言っても「お前は長男、頭になるのやから」の絶対君主の祖父に逆らえませんでした。お雑煮の後、大晦日寝ていない店の人は寝なおしをして昼過ぎ実家へ帰ります。休日は盆正月三日、月一度そんな時代です。

翌二日は祖父の兄弟や親戚の人が集まり「花札」に興じています。祖母がカルタや双六で私の相手をしてくれました。昭和の中頃まで、大晦日、元日の両日は天と地の差はあつても、どちらも日常でない特別な日だったのです。近頃のお正月風景は様変わり、羽根突き、凧揚げの姿。カルタや双六も子どもたちは知らないようです。今は、いづれも有る時代になりま

写真は京都新聞12/26掲載、梅小路水族館計画イメージ



人と触れ合う場ではありません。更に少子化は進みそうです。これで「歳」を重ねていく世代は可愛そうだなあと思うのです。人との関わりを出来るだけ避ける風潮。核家族化、認

記事では京都市歓迎、現場検証して「巨大な議会は慎重とあります。この問題で「法然院」さんの勉強会に何度も参加し自民党共産党の市議、法然院さん梶田貫主らの反対意見を聞きました。一度有った役所の方のお話は、終始奥歯に物が挟まった答え方、殿(市長)様が断固やるとご乱心され? お困り様子がありません。この事業はカンポで有名、近鉄パツファローでも上手くたちまわった企業「オリックス」の提案です。ここは公益より利益優先的。

現場検証して「巨大な敷地」は驚きです。京都市は慌てて決めて何回も失敗しています。市電、地下鉄、建物高制限緩和など。フラン

ス橋・大文字山ゴルフ場は市民の反対で阻止出来ませんでした。この二つが出来たら京都市民は日本中の笑いものになった筈。よく考

え市民の意見を聞いてから決め欲しい。ツケは市長様でなく必ず市民が払うことになるのです。一度現場を見よう。2月7日の集まりのチラシ同封

よみうり時事川柳から
【2009年12月24日】
読者新聞よみうり寸評より...

歳末の当欄恒例、読者の皆さんが選んだ今年の日本10大ニュースをよみうり時事川柳で選んで振り返る。

- 1 政権交代、鳩山内閣が誕生して列島を民主のバラが埋め尽くす
- 2 自民党全治何年かは言えず期待より不満投じた日本人
- 3 普天間で首相演じるハムレットで

トラスト・ミーニ度と
総理は使えない 状態になった。
2 新型インフル猛威でウイルスが地球の狭さ見せつける
3 裁判員制度が始まり
4 WBC 連覇で侍ジャパンのビデオテープが摩(すり)切れる
5 酒井法子容疑者逮捕にはのりピーと法子の顔が違いすぎ
6 天皇陛下即位20年に金婚の笑顔が素敵両陛下
7 1000円高速開始に千円で毎週孫を抱きに行く

8 イチロー選手大リーグ初9年連続200安打にファン熱く打者はクールに200本
9 巨人7年ぶり21度目日本一で原巨人アンチ巨人の目を覚ます
10 菅家さん釈放の足利事件はDNA罪作ったり晴らしたりだった。
2009年12月24日(4時38分) 転記終わり。
駄・川流 川柳は昔も今も批判力とんからりんウナ電ほど威力なしys

京都&東山 ぶらりピカリ

JR・東山トンネル

東大路が陸橋の様になっていて気づかない人も多いが、前号掲載「新熊野神社」前の東大路の少し北にJR東海道線がある。

昔、国鉄東海道線は、現在の奈良線稲荷から、山科を経て、逢坂山隧道を通り、馬場(膳所)へ至るルート。勾配が急、輸送上のネック解消のため、新しく逢坂山トンネル、東山トンネルを経て、ほぼ一直線に京都に至るルートが計画された。これが現在のJR東海道線である。

東山トンネルは、1914年(大3)に工事が着工され、長さ1865m地質の関係で単線トンネルを2本並列に設け形で1921年(大10)完成した。

現在、京都側出口はその後改修でコンクリート造だが山科北花山出口には、当時のままの煉瓦造りがそのまま残り左に写真の「古今相照」、右には「山紫水明」の文字入り扁額がある。

このトンネルは京都方面から北東向きに掘られている。山科駅は旧三条通北に、京都駅は塩小路、当時の技術で花崗岩がおおく軟弱な地盤さけながら掘削したからそのようになった



昭和時代の新幹線は、ほぼ直線である。大正になり明治時代の工法から進歩し、新オーストリア式と呼ばれる下部から上部へと掘削していく底設導坑式になっていた。だが、まだ人力が主流、朝鮮から半強制的に連れられた人たちが多く働き、事故で犠牲者も多かったです。このトンネル

工事の前、七条通拡張工事があり、更にその関連で1913年(大4)七条大橋が完成。市電は東大路から内浜(河原町七条)を経て京都駅まで運転されることになった。次回に書こうと思っている「師団街道」もその頃に陸軍の主導でつくられている。わが祖父喜一郎(1888-1945)は、北斗町に住み丁稚奉公の後1913年(大2)本町6丁目酒屋を開業した。七条辺りが大変動の工事ラッシュで「飯場」ハ「ンバ」も多くあり、そこに酒を納めたり、店先で吞ます形で饗宴。六年後に現在地に蔵のある家を借り屋号「丸津」とし酒屋営業を拡大させた。

消防・区役所・ 病院跡東大路 に東山警察署

府立洛東病院に跡地(9,800㎡)に、建設中の「東山警察署」が間もなく完成する。その間に警察署が出来ると聞いて「マサカ」と驚いた。東大路の道路事情を知る人なら判るだろう。観光シーズンは車両で一杯。人も多い。消防署が真向かい。そこに警察署を造る。常識で有り得ない。緊急時にどうするの。松原警察署の狭いことは、昔(20歳)の頃、友人と二人で大和大路を歩いていて二日泊(留)めていたから承知している。建物も



松原署今は東山署S33年新築

狭いが、前の通りも広くない不便な移転は必要だろうと思っていた。もう随分前に開校になった貞教小学校敷地は(7,349㎡)。敷地面積はヤヤ小さいが最大の強みは道路に面する幅が広い。以前に警察関係者が必要とした建物面積(5000㎡)には充分余裕がある。一時「馬券売り場」説が出たが立ち消え。交通や広さは丁度良いから、警察署はここに

昔からの諺です。健康だからよく寝られる。先人の経験則から出来た諺でしょう。お酒にもそれは通じるのです。日本酒は早く飲まない駄目と思っっている方が多いようですが「白酒」にしても大丈夫な酒も沢山あります。光線・温度管理・振動に注意すれば14年経つてより美味しくなった酒を飲みました。会員さまに同封した「イベント案内」に掲載の「立春初しほり」の酒を当社の酒用冷蔵庫で「寝かせませんか」きつとお楽しみ戴けると思っています。お布団代9月迄105円。来

寝る子は育つ

集西楽サカタニ 楽々ホールの使われ方



集西楽サカタニの楽々ホールでは「中高年のピアノサロン・木曜日」「童謡コーラス土曜日」落語会やライブ・展覧会などにお使い戴いているフリースペースです。

今回、一橋学区のある「町内」が数時間貸切でこの町内の親睦会にお使い下さいました。右はその時の写真です。食べるだけでなく音楽も楽しみたいとのご希望で当方で知り合いの「歌手」お世話しました。楽しい雰囲気になりました。お酒や飲み物は当社でお買い求め戴くと持込料は不要。お食べ物はお持込良料は小額で自由にできます。今までこのような使われ方は無く、これもええなあ。と思いました。お集まりにご町内の方々も楽しんでくださった様です。これこそ「集って」、「お酒(西)」もあり、「楽しんで」、もらえる集西楽サカタニの本分です。「使用は」予約が要ります。

酒屋で生きて 生かされて

番外の話 祖父の苦難時代

前月号でお断りしましたが「酒屋で生きて生かされて」を思いつくまで「四十四話」まで書いて、ふと振り返りますと、チョイボケで同じ話を書いていることに気がつきました。一度見直しのため、今号は「番外」にしました。

3ページの「東山トンネル」文末に、ヨシイちゃんの祖父（1888～1945）のことを書きました。「祖父」のことは、戦後生まれの弟妹も知らず、近所身内にもご存知は僅かな人になりました。とは言え、わが店の創業者なので「番外」として書く事にしました。

祖父は、その父竹次郎の二男として笠取村炭山で生まれました。生れる前に長男義太郎がなくなっていて、「喜一郎」と名付けられ妹と弟2名です。竹次郎は、京都府から「戸長」に任じられて居り少しは裕福な農家だったようですが祖父が六年生の頃米相場に失敗、家・田畑を処分して本町16丁目に移居。竹次郎は「橋小学校（第三十一学区）」の書記として勤務。祖父は本町六丁目（現サークルKの所）にあつた「津之興醤油醸造業」に丁稚奉公しました。両親没後、北斗町に居を移し、妹「もよ」に家事を担当してもらいなが

ら弟二人を育てました。



我が家の墓地は炭山（宇治市）。親戚もあり、戦時中国民学校六年生時代疎開（絵は当時の学校）中、在所のお寺

（称名寺）本堂の木額に（近年外された）大正2年お寺改築時の寄付者名と金額が書かれています。祖父名は一番後ろに五十銭也、他の人は「円」単位です。何でこんな少ないのと恥ずかしく思ったものです。1986年（昭61）旧家屋を壊しビル建築工事で解体時、

秋あそび・一 金澤ひろあき

長岡京市の幻想的な竹あそびの翌日、きのうのうつくしい風景のなごりか、ぼうとしたいいます。そのまま神戸句会に出かけます。句会の時、岡畑様より、神戸市立博物館でひらかれている「美しきアジアの玉手箱・シアトル美術館蔵日本東洋美術品展」の入場券をいただききました。どうもありがとございませう。

並んでいるのは、たぶんどこかのお屋敷を飾っていただろつ狩野派の屏風やふすま絵。桃山のころはやはり豪気なキオンキラしています。地位などをよく「箔がつく」などと言いますが、まさにそんな感じ

壁の下から祖父の字で「しようぞう足袋代式拾銭とみぞうこ使い拾銭」と和紙に記したのをも発見しました。

1913年（大2）津之興さん廃業の後をお引受けし屋号「丸津」で酒屋を始め、妹を嫁に、祖母きぬと結婚息子（一郎）が生まれ、弟たちに、所帯をもたせ酒屋と米屋を営業させてヤット日吉町へ移りました。「店」を改造の際、和紙の古い出納帳を壁の下張りに利用したのでしよう。それ以後年に一度訪れるお寺の木額をみて祖父の貧しき苦勞時代を偲び感謝したものです。

対立は価値を生みます。織部作の片輪車星文四方鉢は、四角い鉢皿ですが、本間に印が書いてあって、そこが天空をあらわしているらしい。それに比べ、有田焼などは均整で華やかな色をつけています。おとなしい。

わびの世界です。かたや江戸時代は都市生活の華もあります。北斎の五美人図。Sの字形にそって、五人の美人が、上から下へ描かれています。

光琳の山水図。墨と金の組み合わせ。よく考え出したものです。光琳の光は「金」なのかもしれません。

依屋宗達は鹿の絵を描いた絵巻に、本阿弥光悦が「古今和歌集」をかいた「鹿下絵和歌巻」下巻は圧巻です。こんな長い絵巻物を何のためにつくったのでしょうか。他の誰のためでもない「自分の楽しみ」のためだとすると、こんなぜいたくはありませぬ。私たちがの句でもやってみたい気がします。

朝鮮半島の美術では、高麗青磁の花入れの形・色が高貴です。息をのみます。李朝白磁も美しいですが、個人的には高麗青磁のほうが好きです。李朝時代の画家、李公愚という人の描いた梅花の屏風。青い紙の上には、アルな梅を描いてあり、春先の寒気の中より香が漂ってくる感じを受けます。

仏像では、13世紀頃のネパールは帝釈天で、京都の東寺にあるものはりりしい男性武将・帝王という感じですが、ネパールのは小振りで体つきがほっそり、少しくつろいだ感じ。上半身裸体で官能的です。最初に見た時、女神像かと思っただけです。外の世界と違う時間、美しいものと対話を楽しむことが出来ました。

編集後記

人間の煩惱の数で一〇八

号で「とんからりん」は止めようと思っていた。が何故か124号の新年号をお届け出来た。

人様より煩惱が多いのだろうか？。自分では精錬潔白な君子とは思ってはいないが強欲な人間でも無いと思いつつ仕事仕事で日々生きています。平20年9月調べで日本で百歳以上は36,276人。内、女子86%だ。男子の比率を上げるために、前の「とんからりん」108歳を人生終る目標に決めた。（勝手に）

目標を高くしたから努力がいる。以前からのタワシ摩擦に加え、毎朝約40分体操を加え、エレベーター・エスカレーターは使わない。発声練習もする。当社での童謡コーラス。ピアニ。朝粥会の出席者は殆んど女性。賑やかである。声をだし、人と触れるから女性の長生きが多いのだから。

Boys be ambitious! 少年よ 大志を抱け！ クラーク博士は男子に呼びかけている。年を重ねても男は負けないぞ！。皆、女性に負けず外へ出よう。今年寅年、虎は一日に千里の距離を走るといふ。百八位軽い。女性も旦那や彼氏を外に掘り出せ。長生きするよ。嫌いなママ・そのママ。

11月掲載・秋あそびに続く投稿です。 絵と語る ひろあき